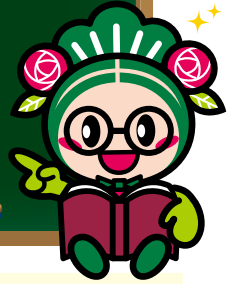


マッキーの防災教室

特別編 「地震発生時の行動と備えについて」

みなさんこんにちは。6月18日 午前7時58分、大阪府北部を震源とするマグニチュード6.1の地震が発生し、松原市においても震度4を観測しました。松原市に大きな被害をおよぼすといわれている上町断層帯地震や、南海トラフ巨大地震への備え、そして地震発生時の行動についてマッキーと一緒にもう一度考えていきましょう。

▶問合せ 危機管理課 (☎337-3151)



地震に備えてやるべきこと

今回の地震では、ブロック塀や家具類の転倒により死傷者が発生しています。家の中や、家の周辺などで危険な場所や物がどこにあるのかを把握して、安全対策を行いましょう。



【家の中の安全対策】

本棚や食器棚、テレビなど転倒危険のある家具を固定する。部屋の出入り口付近には背の高い家具は置かない。感震ブレーカーを設置する(市では感震ブレーカー設置に対する補助事業をおこなっています)。



【備蓄品を備える】

目安として7日(最低3日分)の水や食料品を準備する。薬など避難後の生活に必要な物を準備しておく。水や食料は消費期限を定期的にチェックし必要に応じて入れ替える。



【避難経路を考える】

自宅から避難所まで実際に歩いて、ブロック塀などの危険箇所を確認。

【連絡方法の確認】

家族との連絡方法を確認しておく。公衆電話などから利用できるNTTの「災害伝言ダイヤル171」や携帯電話の「災害用伝言板」などの活用方法を確認しておく。



地震発生時の行動について

自宅や学校、職場にいる時どう動くかイメージしてなっ!

グラッときたら
地震発生

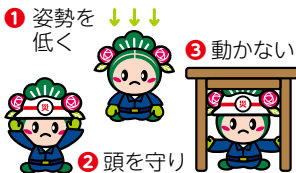
1~5分

5~10分

10分~
数時間後

避難生活

命を守る(自助)



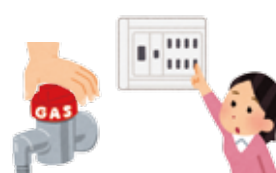
- 姿勢を低く
 - 頭を守り
 - 動かない
- 「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「机の下に隠れる」など、落ち着いて自分の身を守る
 - ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

家族を守る(自助)



- 家族の安全を確認
- 必需品を手元に用意する
- 火の元を確認・初期消火
- 余震に注意
- 足をけがしないように靴をはく

地域を守る(自助・共助)



- 隣近所の安全を確認
- 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を閉める
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する

助け合いの心で(共助)



- タオル運動、両隣声かけ運動の実施
- 協力して消火・救出活動
- 壊れた家には入らない
- 水・食料は備蓄でまかなう
- 引き続き余震に注意
- 災害情報、被害情報の収集
- 避難所では集団生活のルールを守る



大切な命を守るためにやるべきことを、もう一度考えてなっ!